

市民憲章
 わたくしたちは
 だれにも親切にしましょう
 正しく時間を守りましょう
 まちに緑を育てましょう
 公共物を大切にしましょう
 清潔な環境を作りましょう

16種目に熱戦繰り広げる

第26回市民体育祭が開幕

スポーツの秋を目前にした八月二十八日(日)、第二十六回市民体育祭が開幕しました。

今年も水泳競技をはじめ十六種目に約一万五千人が参加して、小学校区対抗(A・Bブロックに分けて)で熱戦が繰り広げられます。

開会式が行われた市民体育館には選手、役員など約四百人が参加、西尾市長が「わかとり国体も間近になりました。スポーツを通して明るい鳥取市を築きましょう」とあいさつ。婦人バレーボール面影チームの福本真理子さん(雲山)が「日ごろの練習の成果をじゅう

ぶん発揮し、力いっぱいプレーします」と力強く選手宣誓し、市民体育祭の火ぶたが切って落とされました。

初日の二十八日は、水泳、男子バレーボール、婦人バレーボール、軟式庭球、相撲、柔道、剣道、弓道の八競技が行われ、九月四日に

ぶん発揮し、力いっぱいプレーします」と力強く選手宣誓し、市民体育祭の火ぶたが切って落とされました。

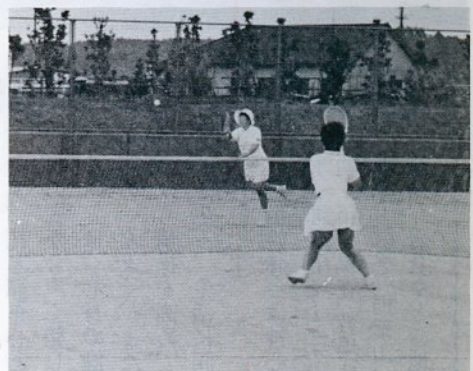
初日の二十八日は、水泳、男子バレーボール、婦人バレーボール、軟式庭球、相撲、柔道、剣道、弓道の八競技が行われ、九月四日に



第一打、ゲートボール。吉方南公園で



アタック、男子バレーボール。市民体育館で



ボレー、軟式庭球女子シングルス。千代テニス場で

回	A	B
26回	?	?
25回	面影	岩倉
24回	湖山	岩倉
23回	面影	末恒
22回	稲葉山	浜坂
21回	稲葉山	浜坂
20回	稲葉山	面影
19回	稲葉山	面影

A・Bブロック分けをした第十九回からの優勝校区

は、軟式野球、ソフトボール、バスケ、卓球、軟式卓球、バドミントン、ゲートボールの六種目が行われました。初日の八種目の優勝校区は次のとおりでした。

水泳 ①賀露 ②岩倉 ③男子バレーボール ④修立 ⑤世紀 ⑥婦人バレーボール ⑦城北 ⑧米里 ⑨軟式庭球 ⑩美保 ⑪岩倉 ⑫相撲 ⑬湖山 ⑭湖南 ⑮柔道 ⑯大正 ⑰美穂 ⑱剣道 ⑲湖山 ⑳大和 ㉑弓道 ㉒面影 ㉓湖南

なお、十月一日(土)には市内駅伝(桂見、県立鳥取少年自然の家)が午後二時から、最終日の十月十日(祝)は雨天時は十六日(鳥取大学陸上競技場で陸上競技が午前十時から行われます。

市政短信

姉妹都市・姫路とスポーツで交歓 第7回 姉妹都市親善スポーツ大会が8月7日に開かれ、卓球、バドミントン、テニス、ソフトボ



ールの4競技に熱戦を繰り広げました。この大会はスポーツを通して親善を深めよう、と

毎年交互に行われているものです。競技の結果、バドミントンには勝ちましたが、他の3種目はいずれも姫路市に敗れました。

県消防ポンプ操法大会で倉田分団が準優勝

8月7日、米子市で行われた第29回県消防ポンプ操法大会で倉田分団が小型動力ポンプの部で堂々準優勝に輝きました。同大会で本市の消防分団が上位入賞したのは4年ぶりのこと。この大会には消防ポンプ車の部に11チーム、小型動力ポンプの部に9チームの計20チームが参加して行われました。本市からは倉田分団のほかに神戸、湖山両分団が消防ポンプ車の部に出場、神戸分団は3位、湖山分団は4位の好成績でした。

青空市場、あつという間に売り切れ 市消費者団体連絡協議会が8月7日、恒例の青空市場を市役所駐車場で開きました。新鮮な野菜を安く提供しよう、と会員の農家の人たちが約2トンの野菜を所狭しと並べました。午前7時、店開きの合図とともに待ちかねた主婦らが殺到し、約15分間でほとんど売り切れるという盛況ぶりでした。



市成人式に964人が集う お盆の8月14日、市民体育館で「夏の成人式」としてすっかり定着した6回目の市成人式が行われました。今年は男382人、女582人の計964人が参加、ジーパンやTシャツ姿の新成人たちは、歌やフォークダンスなどで成人を喜び合っていました。

カーニバル'83には1万人の若者 若者にすっかり定着した真夏の祭典「カーニバル'83」が8月14日、市民スポーツ広場で開かれ、1万人の若者でにぎわいました。今年で9回目の祭典のテーマは「みんなで やろうや」午後3時30分に開幕、イントロ当てクイズ、ベストカップル、アマチュアコンサートなどで夜10時ごろまで楽しんでいました。

傘踊りに15万人

第19回しんしゃんしゃん祭



鳥取の真夏の祭典、第十九回しんしゃんしゃん祭は八月十五、十六日の二日間、華々しく催され、十五日の前夜祭は十二万人、十六日のしんしゃんしゃん傘踊り写真は十五万人の人出でにぎわいました。市民スポーツ広場で開かれた前夜祭では、恒例の市民納涼花火大会が開かれました。花火打ち上げ

の合間に行われた五回目のしんしゃん娘コンテストでは、ミスしんしゃん娘に八頭郡家町郡家の仲谷美保さん(○)、準ミスしんしゃん娘に叶の中村真弓さん(○)と永楽温泉町の富士原弥生さん(○)が選ばれました。

しんしゃん傘踊りの十六日は、午後一時から東部広域消防音楽隊や遷喬小鼓笛隊など約一千人が市中パレードし、祭り気分を盛り上げました。

午後六時からメインの一斉踊りが始まりました。参加連は初参加の市勤労青少年ホーム、県果実連、八東町連合青年団の三連など史上最高の四十四連となり、踊り子三千五百人は九時まできんせしんしゃんなどに乗せてシャンシャン、と鈴の音を響かせていました。

とどろく文化サタビ

—〈20〉—

鳥取吟詠会 吟詩舞道普及に努力

近年、吟詠(詩吟、朗詠)や詩舞(剣・扇舞)が全国的にブームを呼んでいます。吟詠は中国や日本古今の優れた人たちの漢詩や和歌などを吟じて作者の心に触れ、人生の指針として学ぶものです。礼と節を心として、腹の底から声を発して吟ずることは、心身の健康にもたいへんよく、また、おのづから情操を高め、協和の心を生み、生活に潤いを得るものです。

鳥取吟詠会は神心流尚道館鳥取支部として発足して約十年。現在、教場は遷喬、城北、醇風、稲葉山、久松、7ヶ所へ。米井真幸子(幹事)・記



駅南の浸水解消へ

大路川の災害 復旧事業完成

五十四年十月の台風20号によって、決壊寸前になった大路川の災害復旧助成事業が足かけ四年をかけて完了、七月二十七日に完成式が行われました。

大路川左岸の西吉成や的場地区では、集中豪雨の度に浸水し、大路川の増水によって堤防決壊の危

険にさらされてきました。そこで、建設省が大路川と山白川の改良計画を組み入れた災害復旧助成事業を、総事業費約二十二億円をかけて五十五年二月から進めています。

大路川は宮長―西吉成間一・一キを、山白川は八坂―宮長間三・

一キをそれぞれ改修、川幅を大路川で三八・五―三九・一、山白川で五・九に拡張しました。

この事業の完成で、大路川は二十年に一回、山白川は十年に一回の集中豪雨にも耐えられることになりました。

また、大路川の東大路―宮長間の一・二五キについても、県が前年度から六十五年度までの九か年計画で改修を開始しており、建設

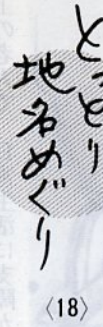
省でも大路川の千代川合流点付近の改修を進めています。山岡正実・西吉成町内会長の話

今度の大路川改修事業の完成で、

今まで度々水害に遭っていた西大路、的場、宮長、西吉成の各地区では水害が最小限に食い止められるものと喜んでいきます。今後は西吉成の浸水対策を万全にするため

に、清水川の改修と清水川ポンプ場の早期完成をお願いしたい。

中林保



洞谷

遠い昔にできた村

樺の槌を作った所を海石・榴市(河原町佐貫)、血を流した所を血田(袋川上流)と呼ぶようになった。

つぎに打援を討つため祢疑山(祢宜谷の山)に向かわれたが、敵の抵抗が激しく、ひとまず城

原(河原町佐貫)へ引き返し、先に祢疑野の八田を打った。それを聞いて打援も降伏してきたが、許されなかった。打援は澗谷(鳥取市洞谷)に逃げこんで死んだ。

死んだ。



遠い昔から村ができていた洞谷地区

この話は『日本書記』の景行天皇十二年十月の条に載っている。説話の舞台は今の大分県であるが、『因幡志』は因幡巡幸として注釈を加えている(カッコ内の地名)。

そのためか洞谷にも、説話と同じような、日本武尊の因幡遠征の話が伝えられている。

ところで洞谷というと、洞といふ文字や集落が吉岡の谷の詰まり

にあることから、洞穴のイメージを連想しやすい。また『湖南誌』(湖南公民館版)という本をみると、

昔、この村のブザの沢という所に何町歩もの泥沼があり、大きなほら貝が棲息していた。ほら貝が住んでいた谷ということで、洞谷と名づけられた。

大とある。しかし、洞穴やほら貝に由来する地名ではない。

「村」という意味で「フレ(楯・村)」という古語がある。「フレ」がなまって「ホラ」になったもので、遠い昔から村があった所を意味する地名である。

古代の山陰官道は湖山池の南岸を通っている。また鹿野城の亀井氏も洞谷峠を越えて参勤交代をしている。洞谷にも、遠い昔から村ができていたのであろう。

(西工業高教諭)

主な出来事

8月

- 3 湖山池を守る会が湖上パトロール
- 3 わかとり国体秋季大会の主会場となる県営布勢総合運動公園の陸上競技場に設置の炬火台デザイン決まる
- 4、5 第10回部落解放市民集会。4日の前夜祭で5年ぶりに円通寺人形芝居上演
- 6 祈りの日として全市に黙とう呼びかけ
- 7 青空市場
- 8 市政協議会
- 11 津ノ井小と仮称第2北中の新校舎起工式
- 11 市住居表示審議会が吉成、叶両地区での実施を答申
- 11 わかとり国体募金推進委員会発足(募金目標3億円)
- 12 市政特別功労者の谷口武吉・鳥取商店街連合会常任相談役死去
- 13 金融機関の月1回第2土曜日(週休2日制)スタート
- 14 市成人式
- 14 カーニバル
- 15、16 第19回しんしゃん祭
- 17 初の県東部地区観光振興懇談会
- 20 市の入札制度改正、開札5回で再指名
- 20 独り暮らし老人の愛の一声運動推進大会
- 25 南大橋渡り初め
- 26 国鉄智頭線建設促進期成同盟会総会
- 27 本市への本年度普通交付税額は初の減で約29億円
- 28 第26回市民体育祭開幕(10月10日まで)
- 28 千代水公園野球場完成式
- 31 中断されていた砂丘保安林伐採事業開始。

15日～21日 老人福祉週間

入浴車の派遣など実施

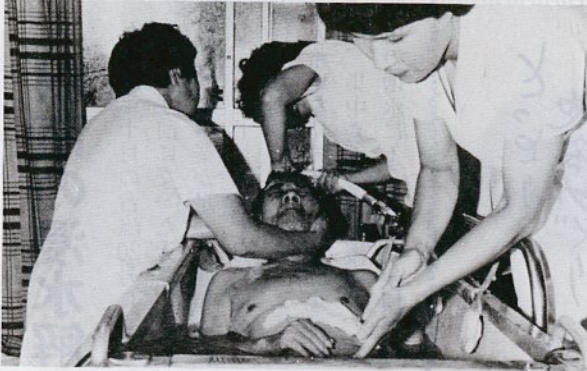
市の老人福祉制度

九月十五日から二十一日までは「老人福祉週間」です。市は、独り暮らしや寝たきりのお年寄りの皆さんが健康で快適に暮らせるように、いろいろな制度を設けています。今月号では市が行っている主な老人福祉制度を紹介します。詳しい内容については福祉事務所老人係へお尋ねください。

○あり、家族で老人の介護が困難な場合に派遣します。費用は生計中心者の前年所得税の額により次のとおり三段階に分かれています。

①非課税 ②三万円未満 ③三万円以上

時間当たり二百九十円 ③三万円以上 ④一時間当たり五百八十円。相談は福祉事務所老人係が各地区民生委員へ。



【家庭奉仕員の派遣】六十五歳以上の老人で、日常生活に支障が

×

【入浴車の派遣】六十歳以上の寝たきり老人または重度身体障害者で、家庭で入浴が困難な場合は、各家庭に入浴車を派遣、入浴介助を行います。費用は家庭奉仕員の派遣制度と同じ。相談は福祉事務所老人係が各地区民生委員へ。

【日常生活用具の給付と貸し出し】六十五歳以上で低所得(所得税非課税)の独り暮らしと寝たきり老人に、特殊寝台、マットレス、腰掛け便座、福祉電話などを給付または貸し出し。相談は福祉事務所老人係が各地区民生委員へ。

【寝具の丸洗いサービス】六十歳以上の独り暮らしや寝たきり

入浴車の派遣で入浴介護を受ける寝たきりのお年寄り



足の不自由なお年寄りを介護する家庭奉仕員

の老人が使用している寝具(毛布、掛け布団、敷き布団)を年二回、七月と十二月に無料で丸洗いして乾燥します。相談は福祉事務所老人係が各地区民生委員へ。

【寝たきり老人短期保護事業】六十五歳以上の寝たきり老人を介護している家族が病気や旅行など

このほかにも、愛の一声、訪問、火災報知器設置、インターホン設置や、生きがい対策として、趣味の教室、運動会、ゲートボール大会、芸能大会、老人の主張コンクールなども行い、お年寄りの皆さんが健康で快適に暮らすことができる社会づくりを目指しています。

最優秀に佐々木さん

市老人の主張コンクール

市老人の明るいまち推進協議会が七月二十七日、第三回市老人の主張コンクールを文化ホールで開きました。このコンクールは、お年寄りの皆さんが、日ごろ、何を感じ、何を考えているかを、一般の人々に訴えるとともに、住みよい鳥取市を築くための提言を発表してもらおう、というものです。コンクールには六十三歳から七十八歳までのお年寄り九人が一人十分間の持ち時間で発表しました。



最優秀に選ばれた内海中の佐々木数江さん(六三)の写真是「今、思うこと」と題して、「六十歳代は農村家庭ではまだ中心的存在です。働くことに生きがいを感じ、欲得を超えた土を愛してやまぬ心が老いても田畑へ足を運ばせませ。農村の担い手の婦人対策を進めてほしい」と発表、約四百人の観客から盛んな拍手を送られました。なお、優秀賞は次の皆さんです。

平尾松治さん(七三)「老人の健康法」、永楽温泉町▽松村敏子さん(六六)「現代に生きる」、湯所町二丁目▽山本兵吉さん(七三)「私の得た教訓」、相生町四丁目。

鳥取葬儀のパイオニア

諸式典・葬儀・葬具・茶の子、礼状
祝弔花輪、生花・病院宅送車・霊柩車

有限会社 行事社・東部葬祭

鳥取市行徳
☎26-3232(代)

今年の交通事故件数(1月~8月)

過去10年間で最高

21日から秋の安全運動

秋の全国交通安全運動は、九月二十一日から三十日まで十日間行われます。今年一月から八月までの本市の交通事故件数は六百五十八件にも上っており、四十九年以降の十年間では最高です。最近五年間の事故件数は下表。死者数は去年

の十一人が最高で、今年には五十一、五十五各年の九人に次ぐ八人。また、けがをした人は七百五十五人で、五十一年の七百七十五人に次いで二番目となっています。今回の安全運動のローガンは「みんなでふせごう 死亡事故」と「事故防止 町から 村から 家庭から」の二つ。運動の重点は、①飲酒運転など無謀運転の撲滅②

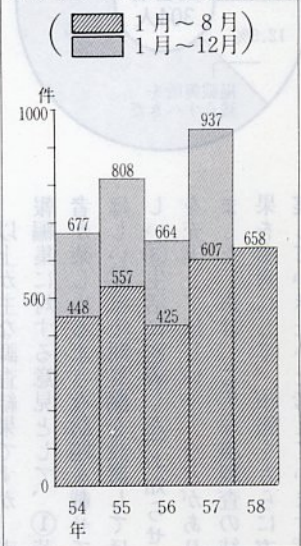


子供とお年寄りを守ろう

歩行者(特に子供と老人)と自転車利用者の事故防止③二輪車の安全利用。特に交差点での安全確認の励行とヘルメット着用④の徹底⑤安全運転の確保。特に安全速度の順守とシートベルト着用⑥の推進、

の励行とヘルメット着用④の徹底⑤安全運転の確保。特に安全速度の順守とシートベルト着用⑥の推進、の五点です。県交通安全対策協議会は、七月二十日に県下全域に「交通非常事態宣言」を発令しています。この安全運動を契機に、市民一人一人が交通安全に対してさらに関心を深め、身近なところから交通安全運動に取り組んで事故防止に努めましょう。

最近5年間の事故件数



春の安全運動期間中に実施した「パトカー体験試乗」に参加の小、中学生二人に体験記を書いてもらいました。

パトカーに乗って



晶子 本晶子 通ルールを守らない人があまり

に多いのに気づいた。特に多いのが自転車だ。二列に並んで走ったり、赤信号なのに交差点を渡ったり、交通ルールを守らない人が多いのにはおどろいた。死んでからではおそいものなあ、と思った。また、歩行者も信号が赤になってもゆっくり歩いたり、横断歩道のないところをわたったりしているのを何人も見た。

これなら事故が起こってもしかたがない。これは車に乗った側からの意見だが、実際これまでの私も交通ルールを何度も守らなかった。信号のないところをわたったり、自転車で二列になって走ったり、危ないことを何度もやってきた。でも実際、運が悪ければ私ももう死んでいるのかもしれない。だから、私たちは交通ルールを命の綱のように守っていかなくてはならないと思う。(南中二年)

そのほか、ヘルメットをかぶっていない人、信号無視をしている人などたくさんいるの反がびっくりした。これを見てみると、いやな気持ちになってきました。ぼくも自転車の交通のきまりをきちんと守りたいと思いました。ぼくは学校みんなにも交通のきまりをしっかりと守ってもらわなければならないと思います。(醇風小六年)

駐車違反が多かった



亮 君 僕って、パトカーに乗ると、ちゆう車

びつくりしました。また、どんだ道を通る車を見ていると、シートベルトをしめていない人が多かったのです。お父さん、お母さんなども車に乗るけど、シートベルトを付けることができないように見えた。ぼくは、パトカーに乗って見たときかに、お父さんたちに注意しました。

絵画教室生徒募集!

入会随時受付!!

- 中村 明先生(武蔵野美大・和光大)
- 森 茂樹先生(奈良芸大)
- 藤原晴彦先生(愛知芸大)

公納久光先生(鳥取師範講習科)

- 色紙・短冊等を中心に...
- 玉谷恵子先生(武蔵野美大)
- 児童・生徒 油彩・水彩・彫塑等

至裁判所 鳥取画材



鳥取画材

鳥取市二階町二丁目206(五臓円薬局隣り) ☎22-7965

至鳥取駅



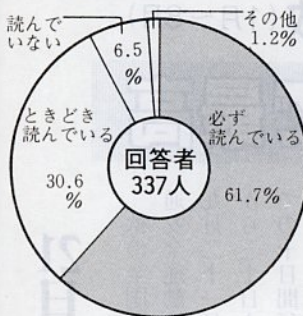
●場所/鳥取画材3階 ※その他詳細は鳥取画材へお問い合わせ下さい。

市報アンケート結果

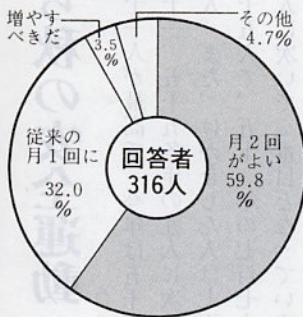
今年七月に実施した「市報に関する市民意識調査」で、①市報を読んでいる〓九二・三〇〇 ②市報発行は月二回がよい〓五九・八〇 ③広告は掲載してもよい〓七五・〇〇 〓など、市報に対する意識が明らかにされました。

6割が「月2回発行がよい」

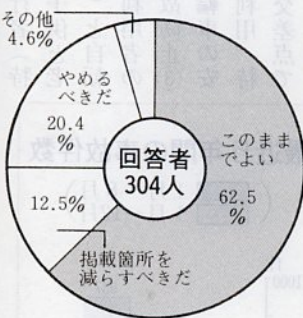
《講読率について》



《発行回数について》



《広告掲載について》



この調査は、白紙回答四十一人の計三百七十八人で行われ、回答率は三七・八〇で、市民の皆さんの意見を聞き、さらに内容を充実させるため、選挙人名簿から無作為抽出した一千人に調査用紙を郵送し、回答書を返送してもらった。回答があったのは、男百二十二名、女百九十一名、性別不明二十四名、年齢別で三〇・六〇を合わせると、読んでいる〓と「ときどき読んでいる〓」が七〇・六〇を合わせると、読んでいる〓は九二・三〇〇である。年代別で「毎号必ず読んでいる」のは百九十一名、性は、三〇代(七五・七〇)、四十代(六二・五〇)、五十代(六一・八〇)、六十代(六一・七〇)を合わせると、読んでいる〓は七五・〇〇である。年齢別で「月二回発行についてどのよう

に考えていますか」

「このまま(月二回)がよい」五九・八〇、「従来の月一回にすべきだ」三二・一〇、「発行回数をもっと増やすべきだ」三・五〇の順でした。「月二回がよい」の理由としては、①色々なことが早くわかってよい②接する機会が多くと市報に対して関心が深まる。などが挙げられ、「月一回がよい」の理由は、①月一回の方が内容が濃くて良かった②配布する人たちの苦労が増える、などです。回答者数は三百三十六人。

「広告掲載について」はどのよう

「このままでよい」六二・五〇と「掲載してもよいが、掲載箇所を減らすべきだ」二〇・四〇を合わせると、広告掲載を「可」としたのは七五・〇〇になっています。回答者数は三百四十人。

「どのような記事をよく読んでいますか」二項目選択

①横組みの「お知らせ」〓百六十三件②市政ニュース〓百四十四件③市政の解説記事〓八十五件④「鳥取新景」とつとり地名めぐり」などの読み物〓八十二件⑤「市民のページ」市民アピール」などの住民登壇記事〓七十九件の順。回答総数六百一件。

「連載物のうちよく読んでいますか」三項目選択

①鳥取新景〓百五十九件②つとり地名めぐり〓百四十四件③中高年からの健康管理〓百二十七件④ふるさと再訪〓八十九件⑤つとりの文化サークル〓八十四件⑥市民のページ〓八十件⑦同和問題シリーズ〓六十六件の順。回答総数は八百四十三件。

「市報を読んでいますか」

「毎号必ず読んでいる」〓六二・三〇〇と「ときどき読んでいる」〓三〇・六〇を合わせると、読んでいる〓は九二・三〇〇である。年代別で「月二回発行についてどのよう

「このままでよい」六二・五〇と「掲載してもよいが、掲載箇所を減らすべきだ」二〇・四〇を合わせると、広告掲載を「可」としたのは七五・〇〇になっています。回答者数は三百四十人。

「どのような記事をよく読んでいますか」二項目選択

①横組みの「お知らせ」〓百六十三件②市政ニュース〓百四十四件③市政の解説記事〓八十五件④「鳥取新景」とつとり地名めぐり」などの読み物〓八十二件⑤「市民のページ」市民アピール」などの住民登壇記事〓七十九件の順。回答総数六百一件。

「連載物のうちよく読んでいますか」三項目選択

①鳥取新景〓百五十九件②つとり地名めぐり〓百四十四件③中高年からの健康管理〓百二十七件④ふるさと再訪〓八十九件⑤つとりの文化サークル〓八十四件⑥市民のページ〓八十件⑦同和問題シリーズ〓六十六件の順。回答総数は八百四十三件。

以上が主な調査結果ですが、市報編集に対する意見として、①若者が楽しめるような話題を載せてほしい②紙上問答欄を設置してほしい③生活に密着した「お知らせ」を充実してほしい、などがありました。市は、この意識調査の結果を参考に、市報をさらに充実していきたいと考えています。

車の足は自動車タイヤ整備士のいる店で整備しましょう!

全国タイヤ商工協同組合連合会指定・自動車タイヤ安全整備工場



有限会社

トヨーショップ丸山

鳥取市丸山町248-8 ☎(0857) 23-5445

93%が無リン洗剤使用

湖山池周辺 県浄化アンケートでわかる



福井(湖山池西岸)から眺めた湖山池

県が去年八月から十二月にかけて行った「湖沼浄化に関するアンケート調査」がまとまり、湖山池周辺の家庭では無リン洗剤使用が九三割近くあり、湖山池の汚濁防止の意識が高いことが示されています。

このアンケート調査は湖山池をはじめ県内湖沼の水質浄化対策の一環として行われたもので、五十四年八月以来二度目の調査で、湖山池の調査は五百八十世帯をアンケート調査、回収率は五百三十七世帯の九二・六割でした。

調査の結果、前回の調査で無リン洗剤使用が二〇・三割なのに対し、今回は九二・六割で大幅に無リン洗剤使用が増えています。洗剤の使用理由では「湖沼の汚濁を防ぐため」が五六割となっており、婦人会活動が浸透しているものと思われれます。また湖沼の汚濁進行に対する関心については八六割(前は七三割)が汚濁進行を心配しており、九二割が湖沼の浄化対策を「地区活動などで進めるべきだ」と回答、地域活動への積極的参加意識の高さを示しています。

県では流域住民の湖沼の汚濁に対する関心が高まってきていることから、生活雑排水の浄化対策指導など総合的な対策の推進につなげていきたい、としています。

調査の結果、前回の調査で無リン洗剤使用が二〇・三割なのに対し、今回は九二・六割で大幅に無リン洗剤使用が増えています。洗剤の使用理由では「湖沼の汚濁を防ぐため」が五六割となっており、婦人会活動が浸透しているものと思われれます。また湖沼の汚濁進行に対する関心については八六割(前は七三割)が汚濁進行を心配しており、九二割が湖沼の浄化対策を「地区活動などで進めるべきだ」と回答、地域活動への積極的参加意識の高さを示しています。

午前九時半に開会した大会には約千人の会員が出席、同婦人会の三十年の歩みのスライド上映や各地区の活動発表、この日のために練習した民謡などを披露して、三十周年を祝いました。

湖山池を守りましょう。粉せっけんを使用しましょう」と粉せっけんを持って各家庭に訴えました。当初は粉せっけんの品質も悪く苦情も多くありましたが、今では汚れ落ちや泡切れもよく、全会員が使用しています。

私たちの力でなんとか湖山池を守りたいと考えています。吉岡地区だけでなく、市民全員が「ストップ、ザ・汚濁」の意識で私たちに協力していただきたいものと思います。

吉岡婦人会長

(矢矯)

市民アピール

私たち吉岡婦人会では、家庭をよくする問題、青少年非行問題、合成洗剤追放問題など数々の問題を抱え、地域発展のために学習を重ねています。なかでも観光地でもあり、近くに美しい湖山池を控えた吉岡地区ですので、環境保全、健康管理の問題が大きな課題です。五十二年に琵琶湖で赤潮が発生し、生活排水による水汚染の問題が大きく社会問題になったことが

ことを学習することになりました。その結果、湖山池の汚染も進んで



山岡 由利子 (52)

湖山池の汚濁を防ごう

中には水質汚濁の原因になる有機物、窒素、リンなどの栄養塩類が含まれていて、この栄養塩類が池に多量に溶け込むことで植物プランクトンや藻類が大量に繁殖して水の濁り、酸素の欠乏などで水質が悪くなっていくわけです。

婦人会では、家庭でできる汚染防止対策の一つとして「私たちが

市連合婦人会(小谷和恵会長、会員二千五百人)が結成三十周年記念大会を八月二十日、市民会館で開きました。

同婦人会は二十八年、気高郡東部と岩美郡の一部が市に合併したのを機に、十五校区の婦人会で結成し、農村婦人の健康を守るため牛乳の集団飲用、子宮ガンの集団検診などの活動をしてきました。

市連合婦人会(小谷和恵会長、会員二千五百人)が結成三十周年記念大会を八月二十日、市民会館で開きました。

同婦人会は二十八年、気高郡東部と岩美郡の一部が市に合併したのを機に、十五校区の婦人会で結成し、農村婦人の健康を守るため牛乳の集団飲用、子宮ガンの集団検診などの活動をしてきました。

午前九時半に開会した大会には約千人の会員が出席、同婦人会の三十年の歩みのスライド上映や各地区の活動発表、この日のために練習した民謡などを披露して、三十周年を祝いました。

湖山池を守りましょう。粉せっけんを使用しましょう」と粉せっけんを持って各家庭に訴えました。当初は粉せっけんの品質も悪く苦情も多くありましたが、今では汚れ落ちや泡切れもよく、全会員が使用しています。

私たちの力でなんとか湖山池を守りたいと考えています。吉岡地区だけでなく、市民全員が「ストップ、ザ・汚濁」の意識で私たちに協力していただきたいものと思います。

吉岡婦人会長

(矢矯)

結成30周年を祝う

市連合婦人会



この秋、衝撃のプライスで安さ独占!

秋のたからや大祭

全館 大好評実施中!

- 1F / ミセス、シルバーミセス、ブラウス・トレーナー・スカート、婦人ワンピース、ランジェリー、ファッション小物、婦人サイトウェア、服飾
- 2F / 幼児雑貨、幼児遊び着、女児、男児遊び着、紳士カッター、ネクタイ、ベルト、紳士ヤング〜アダルトトレーナー、ニットシャツ、トレーニングウェア、作業服、作業ズボン
- 3F / ガンゼ、アツキ原着(子供、婦人、紳士用)、和装小物用品、タオル、洋サロン、かつぼう着、紳士パジャマ、各種ぬまき、ガンゼ、アツキパン、リストッキング、子供、婦人、紳士靴下、ヘッパ、運動靴、各種カジュアルシューズ、文房具、寝具、寝具、カーテン、カーペット

宝 たからや

鳥取市栄町
☎22-8358
営業時間/AM10:00~PM7:00

障害者と市民のふれあい広場

10月2日(日)午前11時～午後2時30分、樗谿公園

第3回障害者と市民のふれあい広場を開きます。プラスバンド演奏、しゃんしゃん傘踊り、合唱、民謡などの演芸コーナーをはじめ模擬店、抹茶、ゲーム、レクリエーションなどのコーナーを設けています。だれでも自由に参加できます。会場行きのバスは鳥取駅南口から午前10時と同30分の2回運行。
＝雨天の場合は山の手体育館(元修立小跡)



▷去年9月26日の第2回ふれあい広場

▷不用品のあっせん 市消費者団体連絡協議会が「テレホン・サービス＝☎26-5005＝」で不用品あっせんを行っています。受け付けは、平日の午前9時～午後4時。現在、登録されているのは次のとおりです。

〈譲ります〉ベビーバス、ベビーケープ、かめのこ、ねんねこぼんてん、歩行器、ホックスボックス(遊具)、ひも落としの帯、ルームランナー、ホームラック、夏座布団(布)10組、応接5点セット、市営住宅用ホローバス、全自動洗濯機。

〈譲ってください〉ベビーベッド、子ども服(4、5歳女兒)、2段ベッド、オルガン、夏座布団(ござ)、2槽式洗濯機

11日 宅地を公売

駅南第二土地区画整理事業区域内の保留地(宅地)1区画を公開抽選で公売します。申し込みは9月16日(金)～10月7日(金)に開発課清算係へ。

公売宅地 509.01平方(吉方温泉 4丁目700、国道29号と産業道路角地、準工業地域)

公売価格 4,917万円

現地案内 9月29日(木)午前10時

抽選日 10月11日(火)午前10時

▷母子・父子家庭と寡婦の実態調査にご協力を 母子・父子家庭と寡婦に対する福祉対策を促進するための基礎資料とするため、10月1日～10日に各民生委員が生活実態調査に伺います。

ご覧ください

日本海テレビ

「市政の窓」

鳥取市の防災を考える、

・とき 9月24日(土)

午前8時～8時30分

・出演 西尾市長

西田良平・鳥取大助教授ら



60
年
開
催

はばたこう 夢と希望の輪をひろげ

第21回全国身体障害者スポーツ大会

* わかとり大会 *

中高年からの健康管理

～⑪～

肥満も糖尿病も、その病状の原因は違っていても、両者ともカロリーの取り過ぎがあり、また、運動で消費するカロリーが少ないために生じるアンバランス状態と考えられている。そのどちらにも共通してみられることは、運動量が非常に少ないことである。

糖尿病を含めて肥満から生じるさまざまな病気を一般に「運動不足病」と称しているが、現在の日本人は多かれ少なかれ「運動不足病」になっているといっても過言ではない。

1日に、1万歩以上歩く人、運動で200kcal消費する人、30分以上ジョギングする人、その他四季折々のスポーツを

精力的にこなす人たちは肥満、糖尿病といった「運動不足病」とは無縁である。

最近、万歩計を持って1か月に歩く歩数を計る人々が増加している。平均して1万歩歩いて7kgになるという。特に意識して運動しない健康な人の1日の歩数は5000歩ぐらいという。万歩計を持って歩数を伸ばすため、意識的に日常生活のさまざまな所で車に乗るかわりに歩くようになったり、じっとして動かずに過ごしていた時間を歩くようにして、歩数を伸ばすよう努力する人も多くなったようだ。すなわち、運動への意欲の表れであり、意識の変革である。「運動がたいせつだから運動しなさい」といっても、「馬の耳に念仏」の人も多い。結局、運動とは実行しなければ全く効果がないものなのだ。そのためにも、どこかで運動に取り組み始めるきっかけを見つけることが、運動不足解消への最短距離といえるのかもしれない。

(岡田絃司・市立病院内科医長)

凜々しく秋。

秋の印象派ファッション多数品揃え!



HAPPY TODAY
& SURE TOMORROW

モーリーハウス

とっとり駅前 ☎26・5555代